

## もうすぐ卒業

本年度も残すところ、あと1か月となりました。本校の子供たちは、それぞれの学年の総仕上げに、毎日がんばっているところです。6年生にとっては小学校生活最後の1か月となりました。

先日、6年生の冬季野外活動に行ってきました。6年生の子供たちと活動するのは今回が初めてでした。ハチ高原に着いて、入館式で子供達に「友達の良いところをたくさん見つけてほしい。」「自分たちの成長したところを見せてほしい。」「小学校生活の良い思い出となってほしい。」と話しました。子供たちは、自然学校の時に宿泊した同じ旅館でしたので、食事の仕方、部屋での過ごし方、お風呂、トイレの利用の仕方などは十分理解していました。子供たちの後に、お風呂に入ったのですが、脱衣場のかご、お風呂場のイス、洗面器がきちっと整理されてありました。各部屋の中も綺麗に整頓されている所が多かったです。トイレのスリッパも揃えてあって気持ち良かったです。部屋では楽しく過ごすことができ、もめることもなかったです。先生やインストラクターの話を聞く態度も良かったです。スキー実習では雪が舞う寒い中、元気に実習に取り組んでいました。子供たちのパワーを感じました。2日目の夜の学年集会「カラオケ大会」では子供たちの素晴らしい所をいっぱい見ることができました。発想の豊富さ、演技力の素晴らしさ、チームワークの良さ、周りの子供たちの盛り上げる態度など、どれをとっても感心しました。「子供たちの良い所」をいっぱい見ることができました。6年生の担任は子供たちの成長を肌で感じるすることができました。今回の冬季野外活動で6年生の良い所をいっぱい見たのですが、先日、多目的ホールで私が納品された段ボール箱10個ほど整理していたところ、掃除当番の6年生の女の子が近寄って来て、「何か、お手伝いしましょうか。」と声をかけてくれました。私がしている仕事が大変だと感じたのでしょう。6年生の気遣い優しさにとっても心が温まりました。また一つ、子供たちの良い所を見つけることができました。

3月から卒業式練習が始まりますが、「卒業式」を子供達と一緒に作り上げる最後の授業として捉えています。子供たちの思い（思い出、感謝、決意）が十分に引き出され、子供たちの良い所が見られる、素晴らしい卒業式になるように支援していきたいと思えます。

年度末を迎えましたが、子供達の成長を今まで見守ってくださった、学校開放運営委員会、稗田わくわくクラブ、青少年育成協議会、ふれあいのまちづくり協議会、見守り活動をしてくださった地域の方々、お話ワールドの方々、ボランティアの方々、本当にありがとうございました。

教頭 照喜名 悟